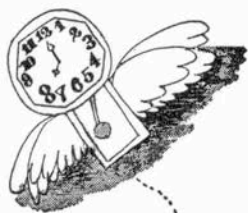


神戸百店会
だより



★早朝野球、74年度は神戸

テラーチームが優勝！
毎朝、六時半から試合を始めるという文字どおりの早朝野球。スポーツ特集のときに取材に行った時は、慣れない早起きに目をこすりながらも、朝の気分の良さ、ハッラツと動きまわる選手の皆さんの健康な姿にすがすがしさを覚えたが、そんな早朝野球の魅力をぞっこんの野球野郎たち「神戸テラーチーム」(高架下商店街のナイン)から「優勝したよ」とうれしいうれしいうれしい知らせが入りました。一グループ8チームが四グループ。各グループのリーグ戦勝者どおしでの決勝戦と本格的、市長杯を競っての一年間だけに、その喜びもひとしお。

来シーズンもV2をめざしがんばってくださいね。

★真珠と宝石のギヤラリー
創立20周年を迎えた田崎真珠(神戸本社 231・3321)の東京田崎ビル

が昨年11月27日完成オープンしました。サビズ部門を結集した総合ビルで、ギヤラリーにはタサキのオリジナル・ジュエリーが豊富に展示されており、美しいものを愛する人たちの対話の場にしたというところ。

東京田崎ビル(東京都港区赤坂1の3の3) ☎58617411
★デル・シモンためしてごらんになりました？
ユーハイムコンファクトの兄弟会社株式会社シモンから新しいお菓子が発売になり、ちよっと繊細なその味が受けています。
「デル・シモン」とドイツの名をつけられたこのお菓子は、ソフトクッキーを丸くロールにしたもので軽い口当たり。三時のお茶の時には紅茶とよく合いそう。化粧缶に入って五〇〇円から二〇〇〇円。ユーハイムコンファクトの熊内店(☎2211164)と神戸東京の大丸で売られています。

★今日のお昼は
ピナコタ定食
蛸壺の姉妹店、北野町のピナコタは、親しみやすい暖かい店で、おいしい料理も楽しめるですが、この程ランチタイムの営業も始まりました。



「そばちょこ」のコレクションもあるピナコタ

メニューはおいしいクリームコロッケの定食とカレー。定食はみそ汁と漬物がついていて三八〇円。カレー二八〇円。紅茶、コーヒー一八〇円。ランチタイムは11時半から1時半まで。
ピナコタ(生田区北野町六甲荘下 ☎24111306 水曜休)

●ショップトビックス



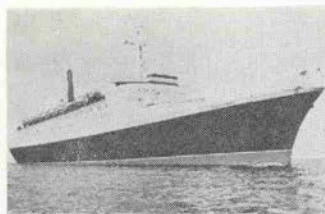
★片恋の人は
そっと心をたたくように
ツツ進んでく人も
もしいらしい彼
にバレンタイン
の甘いお菓
子を！
コスモポリタ
ンハート型
のケースやハ
ートのデザイン
をほどこされた箱にチョココレ
イトやキャンディが詰まっ
ていて、これが一五〇円から一、五〇〇円
までいろいろある。あなたの心と予算
に応じて選べるというわけ。他に
も箱めば三、〇〇〇円でも五、〇
〇〇円でも希望の詰めあわせを作
ってもらえます。
ユーハイム 彼の手のひらになら
のくらしいブチ・ケーキ、チョコ
コレイトでくるんであって二〇〇
円と五〇〇円。やはりチョココレ
イトでコーティングされた扇型のや
き菓子ステファニーは六枚入って
二五〇円。
ゴンチャロフ 心臓ノ型のチョコ
レット、ミルクとスイート2枚セ
ットの「ラブリーベア」三〇〇円。
「ラブリーメイト」は小粒の
ハートのチョココレイト14個入って
三五〇円。ハートのチョココレイト
ボンボン18個「ラブボンボン」五
〇〇円。ファンシーチョココレイト
をハート型ケースに詰め合わせた
ものが七〇〇円と一、〇〇〇円。
みんなフォトカードがついてい
ます。包みをあけると、ハートの
窓からあなたがニコリ、という
いともメダライカドが入って
いるという次第。シテヤッタって
モロゾフ フランス語。可愛いけど情
熱的なハートよ。(一五〇〇円)
ラブトロン 愛のしるし、ウイ
スキーボンボンが入ってます。
(八〇〇円)
スイートハート あなたの心のよ
うに甘いわ、赤いハートのケース
がのびにびたり(五〇〇円)
ラブレット(彼に会ったのはずか
しいあなた。切手をはってそのま
まポストへ。(五〇〇円。切手代
は別です)
ブルドック ふたりのためにという
フランス語、意味を教えてください
ら……。(三〇〇円)

ポケットジャーナル



★クイーンエリザベス二世 がやってくる！

神戸市貿易観光課がまとめたところによると今年入港予定の観光船は一年間で二十四隻。一月二十六日のイギリス船「キャセイ号」を皮切りに、観光シーズン、四月にはイギリス、五月にはイギリス、ノルウェーから五隻、十月にはイギリス、オランダ、リベリアから四隻が相次いで入港の予定だ。なかでも圧感は一三月五日に初入港するイギリスの豪華客船「クイーンエリザベス二世号」(六五、八六三ト、定員千五百人)。



クイーンエリザベスII世号

同船は月中旬、英国のサザンプトン港から九十日間の世界一周航海に出発し、その途中に神戸へ立寄る。世界一周のお値段は最低六百万円から最高二千万円で、安いところでも一日当り六万円もする超豪華版。全長二百九十四メートルの超ロングサイズだけに港湾局も入港には万全の対策をする構えだ。

★海と山が一望できる超高層ビルがセンター街に生まれかわりつつある三宮センター街に大きなビルが姿を現わし始めた。

昭和四十一年に着手された三宮市街地改造事業によるもので、昭和四十五年の春にオープンした第一号ビル(さんぐラザ)の西隣に位置する。この第二号ビルは、地下二階、地上十九階の超高層ビルで、地下一階はさんちかタウンにつながる、地上二階はオーバークリッジによって阪急西口に結ばれる。地下一階に飲食

店舗、地上一階から三階まで一般店舗、四階に駐車場、五、六階に電気機械室とボーリング場、七階から十八階まで事務室、十九階にはレストランが予定されているが、全館の完成は今年中というところであるが、店舗部分は今夏までにオープンする予定。数年後には、第三号ビルが完成し、ショッピングゾーン、レジャーゾーン、ビジネスゾーン、そしてゆったりとした「いこいの広場」が配置された新しいコミュニティの場が生まれ、三宮も大きく変わるであろう。



姿を現わす第2号ビル

★オーランド大学生 神戸で成人式

フレイザー・エルダー君一九五四年ニュージーランド生まれ。現在オーランド大学三年生で日本文学専攻のヤングマン。光源氏にあっては、夏目漱石が好きだという日本びいきの彼は、二十歳の成人式をぜひ日本で迎えたいと、知人の神戸市の渡辺さん(葎合区大日通6丁目84)の家に昨年十一月末来日。

一月十五日の成人式が神

誕生日
ありがとう



全神戸っ子の誕生日に

誕生日がありとう運動が、神戸市長田区室内小学校で誕生して本年で満十年になります。さいわいにもみなさんのあたたかい声援により全国的な運動として着実に歩みを進めています。しかし、地元神戸っ子四百四十万市民の中で、自分の誕生日に本運動にご協力いただいている方は、残念ながらまだまだ少数です。

本年度のこの運動の努力目標のひとつとして、本運動を地元神戸っ子により着実に発展させることを願っています。

そこで、みなさんの隣人、知人、職場、学校で、本運動を広めてください。特に口コミと共に団地、自治会や職場、学校のミニコミで本運動を紹介していただきたいと求めています。詳しいことは、運動本部へご連絡ください。本運動十周年を機会に、全神戸っ子の誕生日に、この運動にご参加くださるようお願いいたします。

★誕生日ありがとう運動とは

精神薄弱問題の啓発運動です。みなさんの誕生日のお祝の中から意識的に百円節約して貯金していただく。各家庭でこの問題について話し合う機会をつくってください。

このことを手がかりとして、わたしたちすべてが、精神薄弱児(者)をあたためて包む雰囲気を広げると同時に、ひとりひとりのかけがえない生命について思いをめぐらせ、年に一度の誕生日を有意義にしようという運動です。

誕生日ありがとう運動本部

神戸市葎合区御幸通八の九の一神戸国際会館一階郵便局の前電話二五一八六一一内線三一六



はたちのお嬢さんに囲まれて

戸市立体育館で開かれて、さつそく紋付羽織袴でさつそく登場。振袖姿の二十歳のジャパニーズガールに囲まれて思わずにつこり。

★ニースのお祭りに

獅子舞いと灘の酒が参加毎年世界各国から参加するフランスのニースカーニバル。今年は「世界の味」がテーマとして開催される。

神戸からは、竜野・神社の獅子舞いと灘の酒大関とが参加する。神戸からの使節が参加するのは今年で四度目になるが、今回参加するのは、クイーン神戸、市民祭協会代表、灘の酒大関、神社の獅子舞いなど総勢約五十名の「祭りの親善使節」で、一行は二月四日に出発し、五日の花を投げ合う「花合戦パレード」を皮切りに、ニースに集まる世界各国の人々にダイナミックで荘厳な神社の獅子舞いと灘の酒大関とを披露する。一行は、ニースのあ

月十七日に帰国する予定。★今日の造形活動の関西を中心に活躍している現代作家の招待展「アート・ナウ75」が今年は一

★今日の造形活動



アートナウ75より作品/植松奎二

ら作家の動きを判断するにも、新しい造形領域を提示しているということしかわからないが、作家達の主張の中に、新時代への兆しが潜んでいることは事実。奇妙だとか、わからないとか感想は様々だけど現代美術の新しい流れと方向とを展望する意味でも、毎年、新年早々行なわれるこの展覧会は楽しみである。

★Hなあなたに教えます

最近急増しているH人口に正統なH教育を施すべく通信教育講座H大学がこの二月一日、おじさんを総長に戴いて発足した。

講義は電話とプリントによって行われ、前期は2/17/31、後期は8/12/31。ゼミナールでHの何たるかを修得し、ゼミ旅行では実践によって理論を検証するとか。

単位取得者には名誉ある

H大学の卒業証書とHの虎の巻を授与する。受講資格は18歳以上でHであること。授業料前期分六千円を神戸中央郵便局私書箱一五八号まで納めて下さい。連絡先/二四一・八〇八〇レモンクラブ事務局

★借しまれる三菱ホーム

昭和四十年十月一日さんちかタウンのオープンとともに開設された無料で使える画廊「三菱ホームコーナーギャラリー」が今年一月二十日に同タウン改造のため閉廊した。

気軽に使え、しかも無料であったためか、多くの人々が作品展を開き、申し込

みは、三倍からの競争率。これまで、写真、絵画、造花など二百四十八回作品展が催された。最後の作品展は、今までお世話になつたおれをこめて「神戸フ

ラワー協会一周年記念展」が開かれ、美しいいろいろの造花が咲いた。改造後は同コーナーとガス会社ショ



なくなった三菱ホームコーナー

美術ガイド



★兵庫県立近代美術館
フジタの時代 1/25/23

★白鶴美術館
三月中旬まで休館

★大丸百貨店四階美術画廊
高級茶道具展 1/30/2/4

模陶陶器 平大津絵新作展 2/6/2/11

舶来品・工芸品パズル展 2/13/2/18

恒例京の中古家具市 2/20/2/25

★さんちか広場
神戸市小学校図工展 1/30/2/4

第20回神戸二紀展 2/6/2/11

神戸デザイン学院卒展 2/13/2/18

さんちか文化教室発表会 2/20/2/25

★ギャラリさんちか
神戸の散歩道・竹内広介個展 1/30/2/4

第20回神戸二紀展 2/6/2/11

兵庫県独立美術協会小品展 2/13/2/18

フォトメンズクラブ展 2/20/2/25

★KCCギャラリー
武庫川女子大学写真部展 1/30/2/4

神戸新聞・デリス・スズキ 2/13/2/18

合同作品展 2/6/2/11

松井香瑠子展 2/13/2/18

明石短期大学インテリア建築デザインコース制作展 2/20/2/25

山本隆人洋画展 2/27/2/31

★ギャラリー新光
朝鮮古陶展第三部秀麗展 2/2/2/10

聖ラファエロ幼稚園園児作品展 2/15/2/21

★アロード画廊
堀尾貞治個展 2/4/2/10

ルームとが広場になり、神戸っ子のコミュニティの場がまたひとつふえそう。

★世界の指揮者たちの芸術に感動の著

音楽評論家の小石忠男さん（垂水区在住）の著による「世界の名指揮者」が音楽の友社から刊行された。

「レコード芸術」誌に連載されている「世界の指揮者」と芸術」から十六篇を選んで集めたものでカラヤン、小沢征爾と国際的に活躍する指揮者十六名がと



小石忠男さん

りあげられている。その人と芸術をレコードばかりでなく生演奏の体験を通じて解明し、その芸術の響きが伝わってくるように、世界の指揮者たちのいかに芸術性が高いかがわかる。

世界の名指揮者／小石忠男著
音楽の友社発行三一六頁二二〇〇円

★明石と垂水の歴史は二億五千万年前から始まる

自動車評論家として、また郷土史家として活躍の川口陽之さん（垂水区在住）がこんど「垂水と明石の史跡——赤石のくに」を出版された。本書は郷土史誌としては「垂水の史跡」「A HISTORY OF TARU MI」（英文版）に続いて六冊目になる。内容は二億五

という機会は殆んどない。もつとも関西では、奈良の薪能でこの五流が揃う。これはいまに始まったことではない、興福寺での勧進能に端を発したものであり、このときばかりは、大和に誕生した能楽という意味も含めて、五流の家元が立会い、能が勤仕されてきたのである。その伝統はいまも脈々と続いており、その新能はいろいろな形で各地で催されるようになったのである。

それは別としても、現

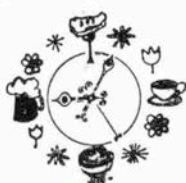


「赤石のくに」

千万年前の地質時代から縄文、弥生時代を経て現代までの歴史書としてまた史跡案内書として明石・垂水が網羅されている。「今後も更に開発が進み、変貌しつつある垂水を、住みよい町に育ててゆくうへの良き参考書でもあると思われる。」（宮崎神戸市長序文）と同書の役割を述べられてあり、明石垂水の地を今再び見直した。

みるめ書房発行、三四六頁九八〇円
挿入地図イラスト 福田太加志

計時花



★神戸五流能の快挙

新年早々に神戸文化ホールで期待の五流能がひらかれた。能楽の五流というのはご存知のとおり、金春、観世、宝生、金剛、喜多のシテ方五流儀という意味である。

この五流が一堂に集う

在、能楽五流が立合う能というのは、朝日五流能がなくなつてから関西では殆んど観る機会がない。この度の五流能の公演はそういう意味で大変に意義深い能だといえる。能組は「神歌」を藤井久雄、上田照也、吉井順一「高砂」を金剛巖「楊貴妃」は観世宗家。「小鍛冶」を喜多長世と豪華なメンバーの能である。ぜひとも、この能が西日本を代表する五流能として育ってほしいものだ。

（Y）

KOBE POST

★画家の鴨居玲さん昨年末スペインから帰国、新春を神戸で迎えて一月十六日にパリへ旅立たれました。五月二十八日から約二週間、ニューヨークのハーマンギャラリィでの個展が決定。

★画家の西村功さんが一年のバリ滞在を終えて二月に帰神されます。★神戸労音が創設二十四年にピリオドを打ち、昨年十二月一日から「神戸音楽友の会」とし、入会金を廃止。年間会費制度をとり入れ再スタート。

委員長山本正信副委員長長駒洋二、田昭五、寺井昭子事務局長柴田隆弘の皆さん。なお住所表示が変更。〒650神戸市貴合区御幸通八丁目一番六号神戸国際会館4F ☎（〇七八）二二一〇六九六

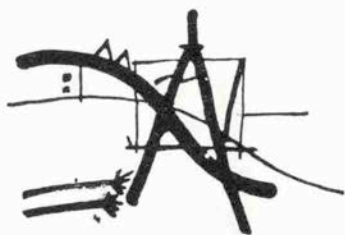
★照明家の林恵介さんが移転されました。〒650西宮市久保町10-26 メガロコープII ☎（〇七八）三四一三四八五★マゾンドミニージャック音楽の家、の堀都子さんが移転したお知らせがあります。〒650神戸市生田区江戸町則三

共生興スカイマインション6階 ☎（〇七八）三三一〇八一三★ニット・デザイナーの都あきさんの教堂が、元町プラザセンター・山陽文化センターが増設されました。また自宅の新住所は、神戸市須磨区衣掛町3丁目1ノ28 ☎（〇七八）七三一七七〇九

★パレリーナの上月倫子さんが、2月10日東京文京公会堂で小林恭バレー団の公演によるE・プロンチ作「嵐ヶ丘」に谷桃子さんらと共に出演されます。

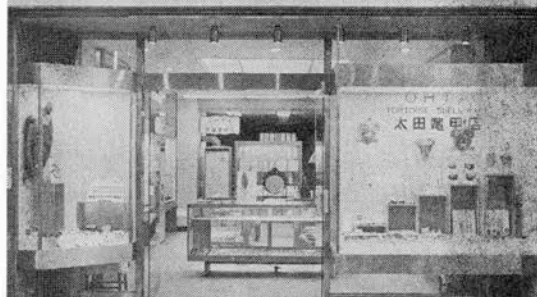
★ティールセン・ゆかりさん（下大路由佳）に、アレキサンダー・テールセン君二歳誕生。おめでとろ。

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額 三宮・大丸北
トア・ロード
331-1309・6243

太田鼈甲店



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL(331)6195

KOBE SHOPPING GUIDE



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL(341)7290

三宮センター店

- 3階 レストラン
- 2階 喫茶・パーラー
- 1階 洋菓子
アイスクリーム
- 地階 喫茶室

皆様そろってぜひご利用
下さいませ

北欧の銘菓



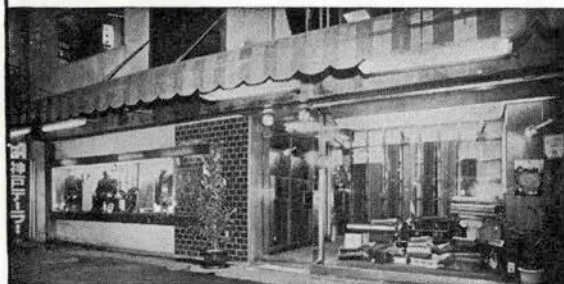
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・熊内店 神戸市灘合区熊内1の8(市立美術館東隣) TEL 221-1164
■三宮センター街本店 神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) TEL 331-2421



高級紳士服専門店

神戸テラー



さんちかメンズタウン TEL (391) 0388
 生田区北長狭通2(阪急西口) TEL (331) 2817・3173

やっぱりうまい
 むさしのとんかつ



でんわ・
 321 321 331 — 三三七七
 〇六三三
 〇六三五

KOBE SHOPPING GUIDE

おすし
 てんぷら



栄
 彌



本店 大丸前・三宮神社東

TEL (331) 5772

(毎週水曜日休み)

支店 さんちか味ののれん街

TEL (391) 5233

(第3水曜日休み)

営業時間
 A.M. 11.30 ~ P.M. 9.00

はっぴい結婚式はオリエンタルホテルで



オリエンタルホテル

TEL. 331-8111

六甲オリエンタルホテル

TEL. 891-0333

まだ遅くない

葉月 一郎

え・小西保文（題字も）

青い焰

その救急病院は、湊川公園の西寄りにあった。

薬のにおい、血のにおい。病院独特の体臭が全く意識に上らぬほど興奮しているのに戸波自身は気付いていない。

処置室が、廊下の突き当りにみえた。「手術中」の赤いランプが眼に飛びこむ。

めざとくみつけたとみえて、松岡記者が早足で近づいてきた。

「お、松ちゃん。容態は、どうや」

「いま、手術中です」

「で、けがの程度は……」

「それがですね、脳底骨折らしいです。医者は、首をひねってましたが……」

「ダメかもしれない、ということか」

「え、まあ……」

手術室に横たわっている堂本俊夫という人物と、戸波



（あらすじ）神戸に君臨する大企業、兵庫製鉄（兵鉄）の公害をなくすため毎朝新聞神戸支局がキャンペーンを企画、取材をすすめていた。昭和四十五年秋のことだ。

意気な日常の中で仕事への情熱を失っていた戸波峻記者も石津支局長に誘われて参加する。たまたま酔客にからまれていたところを助けてやった兵鉄秘書課の細川亜紀子と親しくなり、亜紀子は会社首脳の新開対策などを戸波に知らせて協力する。

兵鉄の和久井社長らとの会見も実現するが、社長らは高姿勢の答弁を繰り返す。花房総務部長を中心に新聞社工作をすすめる、広告の掲載もとりにやめる。また亜紀子を工場勤務に配置換えする。

かつて戸波の書いた記事のために職場を追われた堂本俊夫という男が交通事故に遭う。家族は「毎朝新聞には口をきかん」と取材拒否をしたが……

とが、どんな関係にあるのか、新聞記者らしい好奇心を表情いっぱいみなぎらせて、松岡がのぞきこむ。しかし、それをよみとるほどの余裕が戸波にはない。

「で、遺族の、いや、家族の人たちはいま、どこに……」

「あ、あそこの長椅子に……」

処置室前の廊下にある椅子を、松岡は眼で示した。

「あの右端で、和服を着て、うつむいているのが奥さん

です。その横に立っている、ホラ、いまこちら見てる若い女性が、一番上の娘さんらしいのですけど」

「らしいっていうのは……」

「いや、あの娘さん、電話で報告したように、ボクが毎朝新聞だと思ったら、何も話してくれなくて……。だから、他社の記者に聞いたんです。そしたら、長女でしるぶ^{しるぶ}って名前だということですけど——」

「……」

「高校出て、この春から、会社へ勤めに出てるそうです」
そのことを途中で遮って、戸波はゆっくりと母娘の方へ足を運んでいた。

松岡と話を始めたときから、娘の視線がビシヤリと戸波をとらえたまま離れようとしないうちに気付いている。その視線に誘いこまれるように、足がひとりで動き出した、といった方がいいのかもしれない。

娘は、みじろぎもせずに、待ち受けていた。

濃く、ふとい眉は、明らかに父親譲りなのだろう、その眉が、かすかに動いて、化粧けのない口元から言葉が噴き出してきた。

「あなた、戸波さんね」

「戸波です」

同時に、いった。

額にかかる前髪を、はねのけるようにして娘——しのぶは言葉をつづけた。

「父を、こんな目にあわせたのは、あなたよ。あなたなのよ」

「……」

「あなたの記事のおかげで、父は、前の会社、クビになったわ。そして、いまの、工務店に変わったのよ」

「就職は、私の方でも……」

「冗談じゃない。新聞社なんか、世話してもらうことないわよ。そんなことで、帳消しになるなんて、甘ったれないですよ」

「……」

「いまの新しい仕事、とても疲れるっていつてたわ。第一、前くらいの給料とろうと思ったら、二日に一度は残業しないとダメだし……」

平手打ちのような科白が、マシン・ガンのように飛び出してくる。

「そうよ。きょうだって、二、三日前からカゼひいていたから、ちょっと、しんどいなというながら出かけていったのよ。そしたら、とうとう……」

ふとい眉の下、黒目がちな瞳から、いまにも涙がこぼれそうにあふれかけている。

それを押し殺すようにキュッと短かく唇をかむと、しのぶは腹の底から声をしぼり出した。

「事故に遭わせたのは、あなたよ。前の会社へ……報徳工業さえ行っていたら、残業しなくてもいいし、あんな危ない道、通らなくて済んだし、カゼひいて休んでも給料かわらないし……。だから、あなたよ。あなたが父をこんなひどい目に遭わせたんやわ」

臉から涙は引いていた。かわりに、むき出しの憎悪が放射している。それは、まるで青い焔のようにメラメラと熱を帯びて燃えた。

この娘の怒りが、わからないではない。おそらく失業から再就職にいたる間、いや新しい仕事についてからも事あるたびに家族の間で問題になったのだろう。

（これというの、みな、あの新聞記事のせいや）

平穏な歳月のなかで、ささやかな給料の増加や子どもの成長を喜びとする、そういった日常性が、この一家を優しく包んでいたに違いない。

まじめな勤務のあけくれを突然破った一片の新聞記事。それは、書いた側の想像を超えた怒りを呼んだのだらう。

戸波にも言い分はある。

労働事件で逮捕されたと報じた容疑者——被告が五年越しに無罪判決を勝ちとった。それを書くのは義務であり、被告の喜びにも通じるはずではないか——これが、



あのときの判断だった。

結果は、しかし「失業」という意外な事態を招いた。そしていま、交通事故の被害者の立場へと追い落とされている。

失業も事故も、あの記事のせいだ、という論理は、いささか誇張であり、いいがかりともいえる。少なくともその全責任を負わねばならぬ筋合いのものではない。だが、そういう切るには、何か心の中にひっかかるも

のがある。「いいがかりだ」と斬り捨てられるほど、戸波の気持は明快ではない。

「申しわけありません」

眼を伏せて、頭を垂れた。

この娘と、ここで議論をするほど戸波は若くない。けれども、謝ったフリをして、この場をやりすごしてしまふほど老獪でもない。それなら、はじめから病院へやってこなかったはずだ。

とりあえず、堂本一家の怒りの集中砲火を浴びる場所へ身を置くことで、いくぶんでも一家の気持がおさまれば——という願いがあったのは事実である。

しのぶは、何かいおうとして言葉にならないいらだちを幼い顔にみながらせた。

折るように、うつむいたきりだった母親が、その娘の袖を押さえるようにつかんでいる。もう何もいうな、と訴えかけているような表情だ。

「あやまつてもらって、済むことやないわ」

その声は、先ほどより鋭さを失っていた。

「いや、僕も、そう思っています。これからも、できるだけことはさせて頂きますから……」

心の底のどこかで（そんなに詫びなくても）という声がする。

しかし、一方では錐で刺すような痛みが戸波の意識をさいなんでいるような……。

取材で二、三度会ったことのある医師が、廊下を通り

かかった。それを機会に、この場を離れることにした。
「では、いずれ、また」

しのぶに、もう一度、頭を下げた。そのまま医師のあとを追う。堂本の手術結果や今後のことを頼んでおかなくてはなるまい。

しのぶが、戸波を追おうとする。しかし、足は半歩しか動かない。

その瞳の奥に、再び焔が燃えはじめた。青い、怒りの焔である。

生田筋の、いかにも大衆的な鍋ものの料理の店らしく、店内は活気にあふれていた。

新鮮な鮭をふんだんに入れた石狩鍋が、家庭的な湯気を立ちのぼらせている。その湯気の向こうで、石津支局長が細い眼をいつそう細くした。

「そんな、むつかしい顔しとらんと、まあ、飲めよ」

お銚子を戸波にすすめると、自らはコップに威勢よく燗酒を流しこんだ。

聞いてほしい話がある、と誘ったのは戸波である。時間外れの晩飯を兼ねよう、と支局長はこの店へ案内した。堂本俊夫の件は、最初から支局長に報告してある。再就職で骨を折ってくれたのも支局長だった。

そして、いま、交通事故にからむ家族の怒りを、かいつまんで説明した。

うむ、うむと、かたい米を一粒ずつ噛みくだくようにこの中年の上司は聞きつづけた。感想らしいものは、何ひとつ口にしない。そして、ようやく出てきた言葉は、

「まあ、飲めよ」であった。

にがい酒である。

飲みたくない、というのが本心だ。

「支局長、こういう場合、われわれはですね、責任をどの程度とらにやいかんのでしょうか」

早くケリをつけてしまいたい。そんな気持が口に出る

だが、支局長は鍋を突ついていた。戸波の方へ眼をやるうとしめない。

「支局長」

「忘れることやな、君は」

相変らず箸を運びながら、涸れた声を出した。

「忘れるって、堂本のことですか」

「君らはな、いい原稿だけ書けばいい。書いたもんだけが勝負や。それによって生じたモロモロの出来事は、まあ、おれの縄張りや。まかしてもらおか」

「しかし、こんどの件はですな」

「こんども毎度もありませんよ。そういうふうに分担ができて。そのルールを守ればいい。そういうこつちゃ」

「じゃ、うかがいますけど、堂本の事故の件、支局長はどう処理されるつもりですか」

「うむ、まあ、よく考えてみよう」

コップにあふれそうな燗酒を、この上司は一気に半分近く飲んだ。そして、はじめて戸波をみつめた。

「おれはなア、時々思うことがあるよ。新聞なんか、なくなってもた方がいいんじゃないかと」

「なくなる……？」

「たしかに、新聞の果たす役割は大きい。国民の大多数は、新聞がなかったら、明日から困るやろ。そやけどな新聞のために殺されたり、傷つけられたり、何の落度もないのに社会から葬られた人の数も、バカにならんとするのや」

「……」

「具合わるいことに、そんな場合、たいていは新聞がそれに気付いとらん。むしろ、善意でやったことが、逆に相手を追いこむ。今度もそやけど、そんな例は珍しくないのと違うやろか」

支局長の額に、湯気がかかる。それを払いのけるようにして、コップを乾すと、言葉をつづけた。

「二十何年もこの商売やつとると、ふつと過去を振り返りとうなるねん。そんなとき、一番に頭に浮かぶのが、

こんな話ばっかりや」

「しかし、支局長。そんなこと考えていたら、仕事にならんのと違ひますか」

「だから、や。どうせ新聞つくるのなら、そういう失点を帳消しにして、なお、おつりのくるような紙面を——と企画しつづけてきた。例えば、黒い霧キャンペーンや差別問題のシリーズ。今度の兵庫製鉄の公害も、同じ気持からスタートしたもんやといえるな」

それは、新聞の持つ「正義感」と「原罪」のからみを解く、この男の方程式なのだろうか。

が、支局長は硬い表情を一瞬のうちに崩した。

「いや、どうも。飲んだら仕事の話はせん、という主義に反する。さ、飲もうや」

戸波の杯に注ぎ、自分も忙しく乾すと、支局長はさらにコップに酒を満たした。

「や、やつぱりここでしたな」

声がかかる。松岡記者だった。

「松ちゃんか。どうや、堂本は……」

「ええ。手術は終わったけど、医者の話では、今夜がヤマやそうです」

「ヤマって言うと、助かる可能性もあるんやな」

「体力を支える気力とってたかな。とにかく精神的にすごく強いものを持ってるって、医者は舌を巻いてましたね」

支局側の再就職あっせんを断りに来たときの、硬く無表情な堂本を思い出す。が、それにも増して「なんとか切り抜けてほしい」という祈りにも似た気持が、戸波を覆った。

支局長が、のっそりと立ち上がる。

「よし、行こう」

「あ、もう引揚げるんですか」

「病院へ行くんや。戸波、君は来なくていい」

記事以外のことは、おれにまかせろ、と支局長はいった。病院行きは、いわばその第一歩なのだろう。

しかし、腕を拱いてそれを見ているわけにはいかない。あの青い煙が燃えさかる病院へ、上司を一人でやるなんて……

「僕も行きます」

「バカ、君の出る幕じゃない」

押し問答に、松岡が怪訝な表情をみせた。

女店員が寄ってきた。

「毎朝新聞の方ですね。お電話がかかってきてますけど……」

「あ、おれだろう」

反射的に支局長が応じる。

店の奥にある電話口へ急ぐ足取りが、心なしか揺れている。

（酔ってるな）

そういえば、飲みっぷりもひどく急ピッチだった。酔うために飲むといった、角度のある酒だった。

電話は意外に時間がかかった。入口に近いレジのところで十分近く待たされた。

もどって来た支局長の頬に、酔いのいろが引いてしまっているのに戸波は気がつく。

「病院へ、行けなくなった」

聞きとれぬほどの低い声である。

「本社へ、顔を出さなきゃならん」

「え、いまごろ呼び出しですか。もう九時半ですよ」

直感が戸波を刺す。

「兵庫製鉄のことでしょう」

答えはなかった。無言であることの持つ重さが、戸波の胸にもしかかってくる。

「相手は誰です。地方部長ですか。それとも、編集局長？」

部下の問いを断ち切るように、支局長は店の外へ出ていった。

その背中が、硬く凍えてみえた。

神戸のうまいもん&ドリンキング

★日本料理

そば 吾作
神戸市生田区中山手通2丁目3-17
TEL 242-2858

讃岐名代うどん あこや亭
神戸市生田区旗塚通7-5 TEL 231-6300
トアロード店 TEL 391-2538
兵庫駅前店 TEL 575-5306

和食 くれな い
三宮生田新道浜側中央
KCBビル2F TEL 331-0494

かつばう 花くま
神戸市生田区花陽町45
TEL 341-0240

鍋もの・おむすび 悟味西
お茶漬・おぼろ 神戸市生田区北長狭通1丁目20 TEL 331-3848
三宮さんちがタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび 里
鍋もの 神戸市生田区北長狭通2丁目1
TEL 331-5535

たこ焼 たちばな
三宮センター街(旧梅路) TEL 331-0572

北海道郷土料理 蝦夷
神戸市生田区中山手通1丁目115
生田区東門筋東門会館ビル1F
TEL 331-7770

カニ料理 婆婆羅(ばさら)
神戸市生田区北長狭通1丁目18
三宮阪急西口北側レインボーアザラ1・2F
TEL 321-6363

★西洋料理

レストラン アポロン
神戸市生田区北長狭通5丁目6
TEL 251-3231

レストラン 皮<あらかわ>
神戸市生田区中山手2-9
TEL 221-8547・231-3315

GALLERY & STEAK HOUSE SAN-MON 三門
神戸市生田区中山手通2丁目98/99
TEL 331-5817

ステーキハウス れんが亭
神戸市生田区下山手通2丁目34
TEL 331-7168

レストラン セントジョージ
神戸市生田区北野町1丁目130
TEL 242-1234

レストラン 男爵
神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de la mode 花屋敷
三宮アフラワースロード市役所前
TEL 251-2109

鉄板グリル きゃんどん
神戸市生田区北長狭通2-22
TEL 331-1183

レストラン キングスアームス
神戸市生田区磯辺通4-61
TEL 221-3774

居酒屋 風井戸のある家
おすくらん 生田新道新世紀南
TEL 331-5664

レストラン ムーンライト
三宮・生田新道
TEL 331-9554

車かつ店 和蘭陀屋
三宮相互タクシー北入
TEL 321-0230

グリル・鉄板焼 月
神戸市生田区北長狭通1-24
生田神社前 TEL 331-2509

BARBECUE & STEAK 六段
生田区元町通3丁目
TEL 331-2108

Regent House SOfIA(蘇珙亜)
神戸市生田区中山手通6丁目84
TEL 341-0658

レストラン ハイウェイ
神戸市生田区下山手2-20
TEL 331-7622

ビッツアハウス ピノッキオ
神戸市生田区中山手2-101
TEL 331-3545

レストラン フック東店
神戸市生田区栄町1-5-3
TEL 321-3207

ピザ&スバゲティ ガルの店
三宮区琴緒町5丁目1-7
西山ビル1F TEL 241-9025

レストラン ミリオナークラブ
生田区山本通2丁目50の2
レストラン 231-9393-5
メンバーズ 221-1162

ピザ・パテオ
神戸市生田区元町通1丁目49(元町1番街)
TEL 331-9378

フナエスラン ローストシティ
神戸市生田区三宮町3丁目22
TEL 331-3770

RESTAURANT & BAR ゴックスタッド
生田区山本通3丁目18 回教寺院前
TEL 242-0131

メキシコ料理 ティファナーナ
神戸市生田区中山手通1丁目4ノ12 パールコートボラビル1F
TEL 242-0043

ドイツ風音楽レストラン コーベ・ローレライ
生田区北長狭通6丁目39
TEL 371-0086

★喫茶

宮水 かにしむら珈琲店
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 221-1872・231-9524

センター街店・神戸市生田区三宮町2丁目35
TEL 391-0669
北野店・山本通2丁目9 TEL 242-2467
(会員制) 3F事務所 TEL 242-1880

喫茶・レストラン バロン
神戸三宮サンプラザ地下 TEL 391-1758
トアロード店 TEL 391-1210

喫茶 ガーディニア
神戸市生田区東町113-1 大神ビル1F
TEL 321-5114

喫茶 モーツアルト
神戸市生田区山本通2丁目98 グランドマンション1F
TEL 241-2961

ティー&スナック サボテン
神戸市生田区中山手通1丁目
(神戸女子短大前) TEL 241-7060

★club

クラブ 千
神戸市生田区下山手通2丁目21
TEL 391-1077

club 飛鳥
神戸市生田区中山手1丁目117
TEL 331-7627

club 小万
神戸市生田区東門筋中島ビル3F
TEL 391-0638・4386

club さ
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-7120

club なぎさ
神戸市生田区北長狭通2丁目1 TEL 331-8626

club 蔭<ふき>
神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 391-1515

くらぶ ーげん
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F
TEL 331-8593

club Moon Light
BAR TEL 331-0888・391-2698
club TEL 331-0157

クラブ るらん
神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 331-2854

★STAND & SNACK
ドリンク&レストラン ベルビュ・ドール
神戸市生田区中山手通2丁目101 大津ビル2F
TEL 321-5677

スタンド 英国屋
生田区下山手通2-6 相模タカシ一橋
TEL 331-1100・331-6600

洋酒ハウス 雑貨屋
生田区下山手通2丁目8の6
(生田新道相互タカシ一橋上る) TEL 321-0260

スタンド グラムール
生田筋岸ビル地階 TEL 331-4637

SNACK MATSUMOTO
神戸市生田区中山手通1丁目32-3
竹根ビル1F TEL 241-5470

カクテルラウンジ サヴォイ
高梁山側 大木の山北
TEL 331-2615

スタンド 晴海(Sei-kai)
生田区北長狭通2-141
TEL 321-2250

DRINKING IS AN ART OF LIFE ウッドハウス
神戸市生田区下山手通1丁目32
PHONE 078-241-7320

スナック ビジービー
神戸市生田区中山手2丁目
TEL 391-4582

居酒屋 ボルドー
生田新道浜側中央KCBビル1F
TEL 331-3575

Wine and something 珍地理屋
神戸市生田区中山手通1丁目24-7
大和ナイトプラザ1F TEL 242-0288

サロン 神戸時代
生田区中山手通1丁目28
シャトヴゴトアキビル TEL 242-3567

スタンド くる実
生田区中山手通1の72
TEL 331-6985

洋酒の店 キャンティ
神戸市生田区北長狭通2丁目3
TEL 391-3060・391-3010

スーパ&パン店 キャンティ北店
神戸市生田区下山手通3丁目8-9 TEL 331-3661

DRINK SNACK スネカジリッ子
神戸市生田区下山手通2丁目
水鏡ビルB1 TEL 391-8708

Stand&Snack サントノーレ
ディー&ドリンク 生田区下山手通2丁目トア・ロード
TEL 391-3822

Salon de roulette サントノーレ
パウン・ドラ ルーレット教室 神戸市生田区中山手通1丁目24-7
ダイナナイトプラザ6F TEL 241-1710・221-3886

素香洞 でっさん
神戸市生田区北長狭通1丁目258
TEL 331-6778

STAND マッシュケナダ
生田区下山手通2丁目ちやいなタウン地下
TEL 331-5587

スナック GASTRO
神戸市生田区中山手通3-20
トアマンション TEL 231-0723

スタンド クラブ・ガーデニア
神戸市生田区中山手通1丁目115
東門筋中島ビル2F TEL 391-3329

ティー&パブハウス パスチャリントン
生田区北長狭通2丁目トア・ロード
TEL 332-1125

スナック 比奈古多
生田区料理 神戸市生田区北野町1丁目143
Tel 241-1306

サロン アルバトロス
生田区中山手通り1丁目24の7
大和ナイトプラザ2F-B TEL (231) 3300

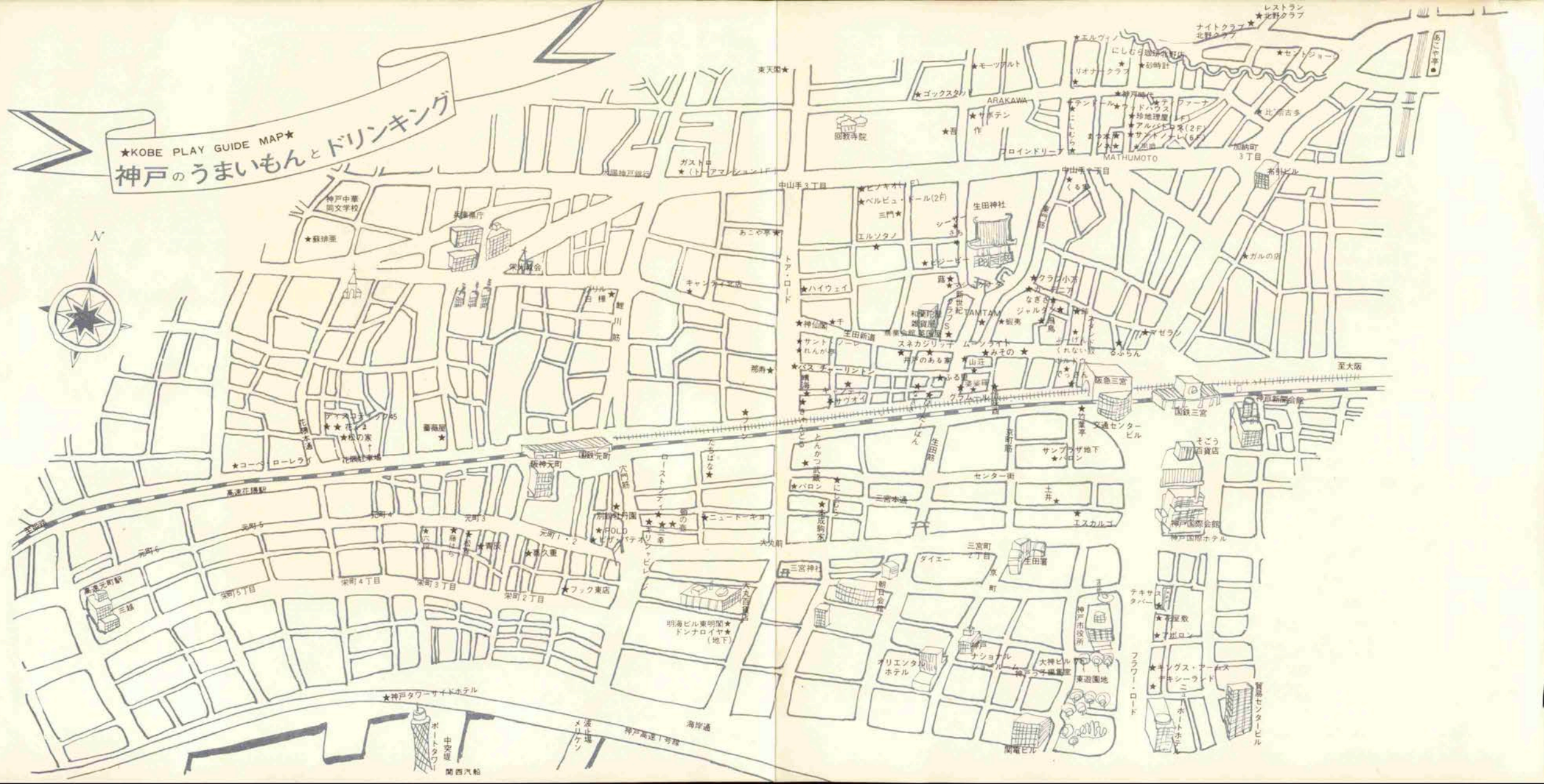
スナック エルソタノ
神戸市生田区下山手通 TEL 331-5620

スナック 山荘
神戸市生田区北長狭通1丁目22
TEL 391-5823

スタンド 紋
神戸市生田区北長狭通1丁目41-1 レンガ葛
TEL 331-8858

★KOBÉ PLAY GUIDE MAP★

神戸のうまいもん&ドリンキング





baLon antique series

XXV 花瓶

十河 巖

〈洋画家〉

「ぼくが花瓶を集めるようになったのは、庭に花をいっぱい作っていて、生けるために買った友人からもらったりして、朝日新聞の記者時代からだからもう30年ぐらいいになりますね。これはフランスの十四世紀頃のエナメルうわぐすりの花瓶で、ブラジルの移民の父といわれた神足船長から譲りうけたものです。キリンビールの初期の瓶はこんなに立派だったんですよ。また、この小さな花瓶たちは、古いのは宋代、唐代のものや、李朝のものなどいろいろあるけど可愛いね。このバロンのテラスでランチタイムをすごしていると、パリの朝を思いだすよ」

サンブラザ〈バロン〉にて
カメラ／森田 純一



バロン

★英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店
TEL 391-1758 AM11:00~PM 9:00迄

★コーヒーショップ トア・ロード店
TEL 391-1210 AM10:00~PM 9:00迄

★コーヒーショップ センター街店
TEL 391-1375 AM10:00~PM 9:00迄

やさしく豊かな
クラブ
へよさのの
ひととき...を。



クラス **よさの**

三宮・生田神社前 ゼウスビル6F

TEL. 391-5838・8706

姉妹店 **なぎさ**
クラブ

神戸市生田区北長狭通2の1 TEL. 331-8626・321-1210

GRILL & BAR

神戸市生田区中山手通1の1 TEL. 331-3670



いきいきとはなやかな
神戸の酒徒の出合いの場<club小万>



CLUB
小万

岩本 起代子

生田区東門筋中島ビル 3F
TEL 391-0638, 4386



神戸の新名所 海鮮料理の店



田宮二郎です！

神戸の人は幸せだなあ～とおもいます。

本場の中国料理、広東風海鮮料理を
食べさせてくれる店「海皇」ができましたね。

海皇の主人潘君は僕の昔からの友人で、

ほんとうにおいしい料理を、

つくってくれるのです。

ぜひいってやってくださいませんか！

田宮二郎

神戸三宮駅から徒歩7分。「海皇」は山手幹線に面した大西ビルにあります。眼下にすばらしい神戸の全景が広がる高層レストラン。8階は結婚式場、9階は中国酒をそろえたお食事処、そして10階は宴会場となっています。中国の宮廷をしのばせる華麗なインテリア。ご家族そろっての団楽に、お客さまのおもてなしに、ゆっくりくつろげる雰囲気です。

中国広東風海鮮料理

海鮮酒家

海皇

HAI WHAN

〒651 神戸市黄合区二宮町3丁目12
大西ビル 7階(事務所)・8階
9階(フロント)・10階・11階

●営業時間 午前11時～午後2時
午後5時～午後9時



◎日、車でお来しの方は大西パーキングをご利用ください。

四季おりおりの 旬の味覚を存分に……

“婆娑羅”は カに料理を中心に
四季おりおりの旬の味覚を存分に
ご賞味いただく和風レストラン…
ご商談・ご宴会・ご家族連れまで
あらゆる集いに ご利用ください

カクテルサルーン 直営店



神戸・三宮阪急西口北側レインボープラザ1・2F
☎(078)321-6363



かに料理の店

かずかずの海の恵みが
味わえる季節……
なかでも
日本海のカニの味覚こそ
その王者といえましょう。

カクテルサルーン

Mermaidは 神戸のオアシス!

貨物船ムード!

ゴージャスな雰囲気!!

各種洋酒、その他料理も多くとり
そろえて信じられない程安い価格
でお楽しみいただけます。

▲メンバーボトルも御利用下さい。



カクテルサルーン

マーメイド

神戸・三宮阪急西口北側 レインボープラザ地下 ☎(078) 331-7660 営業時間＝PM 5:00—PM 11:30



多古来

生田区北野町六甲荘下
リーハイムマンション1F
☎ 241-1306



DRINKING IS AN ART OF LIFE 生田区中山手通1丁目32

WOODHOUSE

山内ビル
☎ 241-7320

KOBE DRINKING GUIDE

山崎
ステーキハウス

生田区中山手通1丁目
前川ビル1F
☎ 391-3335



Stand & Snack

山燕

生田区北長狭通1丁目22
☎ 391-5823

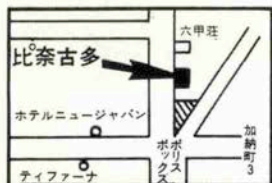


★「比奈古多」と書いてピナコタと読む。変った名前だが、神戸っ子には染じみの深い「蛸の壺」の姉妹店だ。店内には「蛸のおじさん」木村さんが永年かかって集めたそばちょこが600種類も飾られている。マニアならずとも一つ一つ見ていると飽きることはない。店の装飾も骨董美術品にマッチした格調のあるもの。といっても老人趣味というのじゃない。何しろ店のスタッフは木村のみっちゃんをはじめ発刺たる若者揃い。変にきどったところがなく、それでいて、シャレているのが「比奈古多」なのだ。1月16日からランチも始めている。

☆シチュー¥600 鍋やきうどん¥500 ぞうすい¥500 コロッケ(1人前) ¥500 カオヤーズ(中国風タコス) ¥300 水割¥450 ビール¥300 フィズ¥500 日本酒¥400

11:30A.M.~1:30P.M.(ランチタイム) 5:30P.M.~0:00A.M.

水曜日休み



ピナコタ

ウッドハウス



KOBE DRINKING GUIDE



ヤマサキ

サンソウ



★本当の食通の人は、生半可な味では納得できず、満足の行く味に出会うまで捜し続けるものです。そんな人でも、ステーキハウス「山崎」の味には、成程とうなづかれています。味が一番大切ですが、落ち着いた雰囲気も「山崎」にはあります。取り揃えているワインを楽しみながらゆっくりと食事ができます。また、あらかじめ予約をしておくとおのボックス席が利用できます。三十名様ほどのパーティーなどにも最適です。まつたけ、カキなど季節の料理もあります。家族づれ、友人同士、グループなどの会合にぜひご利用下さい。

☆最上級神戸肉ステーキ¥5,000 サーロインステーキ¥3,000 テンダーロインステーキ¥3,000 車海老のバター焼き、アワビのバター焼き、ビール¥300 ボトル(OLD) ¥5,000 ボトル(ホワイトホース)、ボトル(カティサーク)各¥7,000

5:00P.M.~2:00A.M. 日曜日休み

★赤と白のコントラストがひととき目立つプロ野球顔負けのベルトレスユニフォーム。今、関西草野球界でうわさの「ウッドハウス」野球部一冬の勢ぞろいです。間もなくスプリングキャンプに入りますが、ハワイにしようか、グアムにしようか悩んだ末、例年通り神大グラウンドを無断借用してトレーニング開始です。今年は大物のトレードもなく、昨年同様のスタッフでV1目指して頑張ります。「ウッドハウス」チームは「参加することに意義がある」がモットーです。

試合相手募集中! 日曜祭日ならいつでもします。

☆昼(11:30A.M.~7:00P.M.)コーヒー¥150 紅茶¥150 ビラフ¥250 サービスランチ¥300 夜(7:00P.M.~4:30A.M.)ビール(小)¥300 水割り(OLD)¥400 フィズ¥500 おつまみ¥100 平日11:30A.M.~4:30A.M. 日曜5:00P.M.~0:00A.M. 第1・3日曜日休み

ドキッとするハブニングのある店

「山荘」の哲学はお客さまと大いに楽しく一緒に遊ぼうということ。店は20代、30代のホワイトカラーのたまり場。底ぬけに明るく、リラックスした雰囲気は「山荘」ならではのもの。掛け値なしに神戸独特のムードがピッタリの店なのです。マスターの上松さんは、これまた独特の個性をもったひと。お客さまを楽しませる才能は天下一品! ワイワイガヤガヤ……。賑やかなかにドキッとさせるハブニングも充実しているのです。ホラ、ムンムンする熱気のなかから何かが起こりそうですよ。

☆パーティー・コンパ・クラス会などにもご利用下さい。

6:00P.M.~2:00A.M.